

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 5 年 9 月 1 日 至 令和 6 年 8 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 比良寿会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市雄琴北二丁目 10 番 14 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 19 年 2 月 13 日

(4) 設立登記年月日 平成 19 年 2 月 22 日

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|-------|-------|-----|
| 理 事 長 | 神波 照夫 | |
| 理 事 | 神波 正子 | |
| 同 | 村上 玲子 | |
| | 浦 香子 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 監 事 | 林田 英資 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

| 種類 | 施設の名称 | 施設の医療機関コード 又は介護事業所番号 | 開設場所 | 許可病床数 |
|-----|---------------|-------------------------|-----------------------|-------|
| 診療所 | こうなみクリ ニック | 2510106186 | 滋賀県大津市比叡辻二 丁目7番10号 | なし |

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年10月25日 令和4年度決算の決定及び理事、監事の選任

令和6年 7月14日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) その他

なし

様式 2

法人名医療法人比良寿会

※医療法人整理番号00346

所在地滋賀県大津市雄琴北二丁目10番地14号

財 産 目 録
(令和6年8月31日現在)

| | |
|------------|-----------|
| 1. 資 産 額 | 37,376 千円 |
| 2. 負 債 額 | 5,387 千円 |
| 3. 純 資 産 額 | 31,989 千円 |

(内 訳) (単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|--------|
| A 流 動 資 産 | 10,826 |
| B 固 定 資 産 | 26,550 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 37,376 |
| D 負 債 合 計 | 5,387 |
| E 純 資 産 (C - D) | 31,989 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

| | |
|-----|----------------------------------|
| 土 地 | (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借)) |
| 建 物 | (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借)) |

法人名医療法人比良寿会

※医療法人整理番号00346

所在地滋賀県大津市雄琴北二丁目10番14号

貸借対照表
(令和6年8月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|--------|--------------------|--------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 10,826 | I 流 動 負 債 | 4,615 |
| II 固 定 資 産 | 26,550 | II 固 定 負 債 | 772 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 4,694 | (うち医療機関債) | |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 745 | 負 債 合 計 | 5,387 |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 21,111 | 純 資 産 の 部 | |
| (うち保有医療機関債) | | 科 目 | 金 額 |
| | | I 資 本 金 | 9,800 |
| | | II 資 本 剰 余 金 | |
| | | III 利 益 剰 余 金 | 22,189 |
| | | IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| | | 純 資 産 合 計 | 31,989 |
| 資 産 合 計 | 37,376 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 37,376 |

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人 比良寿会 ※医療法人整理番号 0 0 3 4 6
所在地 滋賀県大津市雄琴北二丁目 1 0 番 1 4 号

損 益 計 算 書
(自 令和 5 年 9 月 1 日 至 令和 6 年 8 月 3 1 日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|--------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 57,649 |
| 2 事業費用 | 58,232 |
| 本来業務事業損失 | 583 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | |
| 2 事業費用 | |
| 附帯業務事業利益 | |
| 事業損失 | 583 |
| II 事業外収益 | 235 |
| III 事業外費用 | 1 |
| 経常損失 | 349 |
| IV 特別利益 | 40 |
| V 特別損失 | 0 |
| 税引前当期純損失 | 309 |
| 法人税等 | 72 |
| 当期純損失 | 381 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 比良寿会

理事長 神波 照夫 殿

私（注１）は、医療法人比良寿会の令和５会計年度（令和５年９月１日から令和６年８月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- （１）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （２）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （３）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （４）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和６年１０月３０日

医療法人 比良寿会

監事 林田 英資

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。